

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月14日

上場会社名 株式会社エコノス 上場取引所 札  
 コード番号 3136 URL http://www.eco-nos.com/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川 勝也  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役副社長 (氏名)新行内 宏之 (TEL) 011-875-1996  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	973	△3.2	△15	-	△31	-	△31	-
29年3月期第1四半期	1,005	6.1	△11	-	△25	-	△8	-

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △33百万円 (-%) 29年3月期第1四半期 △14百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△36.44	-
29年3月期第1四半期	△9.48	-

(注) 平成29年3月期第1四半期及び平成30年3月期第1四半期においては、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,769	423	15.2
29年3月期	2,886	457	15.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 421百万円 29年3月期 453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	-	0.00	-	0.00	-
29年3月期	-	-	-	-	-
30年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,982	1.4	△1	-	△30	-	△14	-	△16.69
通期	4,156	6.1	77	-	22	-	13	-	15.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年3月期1Q	859,398株	29年3月期	859,398株
② 期末自己株式数	139株	29年3月期	139株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	859,259株	29年3月期1Q	859,259株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策などを背景とした企業業績や雇用情勢の改善により、緩やかな景気回復の傾向がみられました。

一方で、米国の新政権による保護主義の推進や英国の欧州連合（EU）離脱問題をはじめとする欧州各国の政治動向、朝鮮半島の情勢不安などにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、リユース事業の売上高は計画をやや下回って推移いたしました。また、低炭素事業におきましては、前連結会計年度をもってLED等の販売を行うエコロジープロダクツ事業を終了したこと等により、前年同四半期に比べ売上高は低調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高973,469千円（前年同四半期比3.2%減）、営業損失15,813千円（前年同四半期は営業損失11,578千円）、経常損失31,583千円（前年同四半期は経常損失25,924千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失31,312千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失8,148千円）となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

## (リユース事業)

リユース事業におきましては、既存店舗の売上高が前年同四半期の売上高を若干下回って推移したことから、事業全体の売上高は計画をやや下回って推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高931,014千円（前年同四半期比1.5%減）、セグメント利益は89,251千円（前年同四半期比15.3%減）となりました。

当第1四半期連結会計期間末現在におけるリユース事業の各業態別の店舗数は以下のとおりであります。

(単位：店)

	ブックオフ 事業部	ハードオフ事業部				ハードオフ 事業部計	合計
		ハードオフ	オフハウス	ホビーオフ	ガレージ オフ		
店舗数	17	13	16	15	1	45	62

(注) ブックオフ事業部の店舗数にはインターネット販売の1店舗を含みます。

## (低炭素事業)

低炭素事業におきましては、カーボン・オフセット・プロバイダー事業の受注は概ね計画通りに推移しておりますが、前連結会計年度をもってLED等の販売を行うエコロジープロダクツ事業を終了したこと等により、前年同四半期に比べ売上高は低調に推移いたしました。

なお、カーボン・オフセット・プロバイダー事業につきましては、年度上期に受注して年度末に業務が完了する契約が多いという特徴があります。そのため、売上計上までに経費が先行して計上され、第3四半期連結累計期間までは営業利益のマイナスが続く傾向があります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高37,177千円（前年同四半期比37.3%減）、セグメント損失は27,327千円（前年同四半期はセグメント損失49,612千円）となりました。

## (その他)

本セグメントは報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業とiPhoneの修理等のサービスを行うリペア事業を含んでおります。

本セグメントの当第1四半期連結累計期間の業績は売上高5,277千円（前年同四半期比447.4%増）、セグメント損失は5,274千円（前年同四半期はセグメント利益531千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、1,333,908千円となり、前連結会計年度末と比べて105,881千円の減少となりました。これは、主に現金及び預金の減少45,144千円及び売掛金の減少65,093千円によるものです。

また、当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、1,435,624千円となり、前連結会計年度末と比べて10,845千円の減少となりました。これは、主に減価償却費の計上22,819千円によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、958,834千円となり、前連結会計年度末と比べて16,160千円の減少となりました。これは、主に買掛金の減少21,510千円、未払金の減少8,168千円及び未払消費税等の増加12,401千円によるものです。

また、当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、1,387,271千円となり、前連結会計年度末と比べて66,747千円の減少となりました。これは、主に長期借入金の減少50,943千円、退職給付に係る負債の減少20,061千円及び長期未払金の増加12,751千円によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、423,428千円となり、前連結会計年度末と比べて33,817千円の減少となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失31,312千円の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月15日付の「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	506,436	461,291
売掛金	125,519	60,426
たな卸資産	709,722	727,591
前払費用	54,275	50,939
繰延税金資産	10,545	9,977
その他	33,290	23,682
流動資産合計	1,439,789	1,333,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	150,771	156,314
工具、器具及び備品(純額)	154,848	148,698
土地	115,483	115,483
リース資産(純額)	568,468	557,502
その他(純額)	3,234	3,135
有形固定資産合計	992,805	981,134
無形固定資産		
その他	3,372	3,166
無形固定資産合計	3,372	3,166
投資その他の資産		
投資有価証券	60,759	61,024
敷金	309,841	310,000
繰延税金資産	19,387	18,640
その他	60,305	61,658
投資その他の資産合計	450,292	451,323
固定資産合計	1,446,470	1,435,624
資産合計	2,886,260	2,769,533

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	37,046	15,536
短期借入金	500,000	500,000
1年内償還予定の社債	16,600	16,600
1年内返済予定の長期借入金	234,913	226,862
リース債務	32,575	32,697
未払金	62,368	54,200
未払費用	64,834	62,975
未払法人税等	-	6,019
未払消費税等	15,572	27,974
賞与引当金	-	1,232
ポイント引当金	5,018	4,982
その他	6,065	9,752
流動負債合計	974,995	958,834
固定負債		
社債	91,900	91,900
長期借入金	532,383	481,440
リース債務	651,536	643,261
長期末払金	46,865	59,616
長期前受収益	3,776	3,306
退職給付に係る負債	60,366	40,304
資産除去債務	65,596	65,846
その他	1,594	1,594
固定負債合計	1,454,019	1,387,271
負債合計	2,429,014	2,346,105
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	210,813	210,813
資本剰余金	159,140	159,140
利益剰余金	79,568	48,255
自己株式	△69	△69
株主資本合計	449,453	418,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,250	4,415
為替換算調整勘定	△677	△772
その他の包括利益累計額合計	3,573	3,642
非支配株主持分	4,219	1,645
純資産合計	457,245	423,428
負債純資産合計	2,886,260	2,769,533

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,005,724	973,469
売上原価	347,393	322,845
売上総利益	658,331	650,624
販売費及び一般管理費	669,909	666,437
営業損失(△)	△11,578	△15,813
営業外収益		
受取配当金	1,122	870
受取手数料	2,252	2,196
協賛金収入	435	435
その他	3,022	1,817
営業外収益合計	6,832	5,319
営業外費用		
支払利息	18,894	18,502
その他	2,284	2,586
営業外費用合計	21,179	21,089
経常損失(△)	△25,924	△31,583
特別損失		
固定資産除却損	706	-
特別損失合計	706	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△26,631	△31,583
法人税、住民税及び事業税	1,049	998
法人税等調整額	△16,519	1,305
法人税等合計	△15,470	2,303
四半期純損失(△)	△11,161	△33,887
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,012	△2,574
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,148	△31,312

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△11,161	△33,887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,805	164
為替換算調整勘定	△1,342	△95
その他の包括利益合計	△3,147	69
四半期包括利益	△14,308	△33,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,296	△31,243
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,012	△2,574

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	リユース 事業	低炭素 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	945,434	59,325	1,004,760	964	1,005,724	-	1,005,724
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	945,434	59,325	1,004,760	964	1,005,724	-	1,005,724
セグメント利益 又は損失(△)	105,365	△49,612	55,753	531	56,284	△67,862	△11,578

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額67,862千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	リユース 事業	低炭素 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	931,014	37,177	968,192	5,277	973,469	-	973,469
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	931,014	37,177	968,192	5,277	973,469	-	973,469
セグメント利益 又は損失(△)	89,251	△27,327	61,924	△5,274	56,649	△72,463	△15,813

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及びリペア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額72,463千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。